

フェアトレード専門ショップ「ピープル・ツリー 自由が丘店」 店内での使用電力をグリーン電力化 サステナブルなエネルギーの普及に向けてアクションを開始

フェアトレードの専門ブランド「ピープル・ツリー」は、2013年4月1日より、直営1号店「ピープル・ツリー 自由が丘店」で使用する電力に「グリーン電力証書」(※1)の制度を利用したグリーン電力の導入を開始します。

本取り組みは、自然エネルギーの普及を目指し活動するエナジーグリーン株式会社(※2)が発行する「グリーン電力証書」を購入することで、自然エネルギーによるグリーン電力が使用されたとみなす仕組みです。これにより、ピープル・ツリー 自由が丘店での年間使用電力約47,000kwhが、バイオマス発電によるグリーン電力でまかなわれることになります。

ピープル・ツリーでは、母体NGOの「グローバル・ヴィレッジ」とともに、今回のグリーン電力の購入を通して、環境を害さず、限られた地域に危険の負担を押し付けることのないフェアでサステナブルなエネルギーの普及を目指します。これにとどまらず、今後もサステナブルなエネルギーへの転換を呼びかけるアクションを起こしていきます。



(左)グリーン電力証書 (右)ピープル・ツリー 自由が丘店
証書にかかる費用が自然エネルギー発電所に還元され、
発電設備の運営や維持に使用されることで自然エネルギーの普及や拡大に役立つ

※1 グリーン電力証書とは <http://www.energygreen.co.jp/certification/>

グリーン電力証書の制度は、国内の自然エネルギー普及を目指しつくられたシステム。太陽光や風力、水力など自然エネルギーによって発電されたグリーン電力を使用量に応じて購入することで、その資金が太陽光発電や水力発電などの自然エネルギー事業に提供され、グリーン電力を使ったと見なされる仕組み。グリーン電力証書は、第三者機関(財)日本エネルギー経済研究所の附属機関「グリーンエネルギー認証センター」の認証を得て交付されている。

※2 エナジーグリーン株式会社とは <http://www.energygreen.co.jp/>

エナジーグリーン株式会社は、地球温暖化防止と地域のエネルギー自立を使命に、環境エネルギー政策のフロントランナーとしての知見を最大限に活かし、グリーン電力証書・地域エネルギー事業のパイオニアとして、また地域の自立やエネルギー転換につながるソリューションを提供する企業。2007年設立。

■ ピープル・ツリーについて www.peopletree.co.jp

ピープル・ツリーは、人と地球にやさしい貿易<フェアトレード>を行う会社「フェアトレードカンパニー」のブランド名です。ピープル・ツリーはアジア、アフリカ、南米の10ヶ国、約150団体が手作りで生産した、自然素材を活かした衣料品やアクセサリ、食品、雑貨などを扱っています。ピープル・ツリーは、WFTO(世界フェアトレード機関・www.wfto.com)の認証を受けており、公正な価格の支払いやデザイン・技術研修の支援、継続的な注文を通じて、環境を害さない持続可能な生産を支えています。イギリスでは2001年設立の姉妹会社「People Tree Ltd」が展開しています。



本プレスリリースや取材の申し込みに関するお問い合わせは:

ピープル・ツリー (担当: 高井) 電話: 03-5731-6671 ファックス: 03-5731-6677 メール: pr@peopletree.co.jp